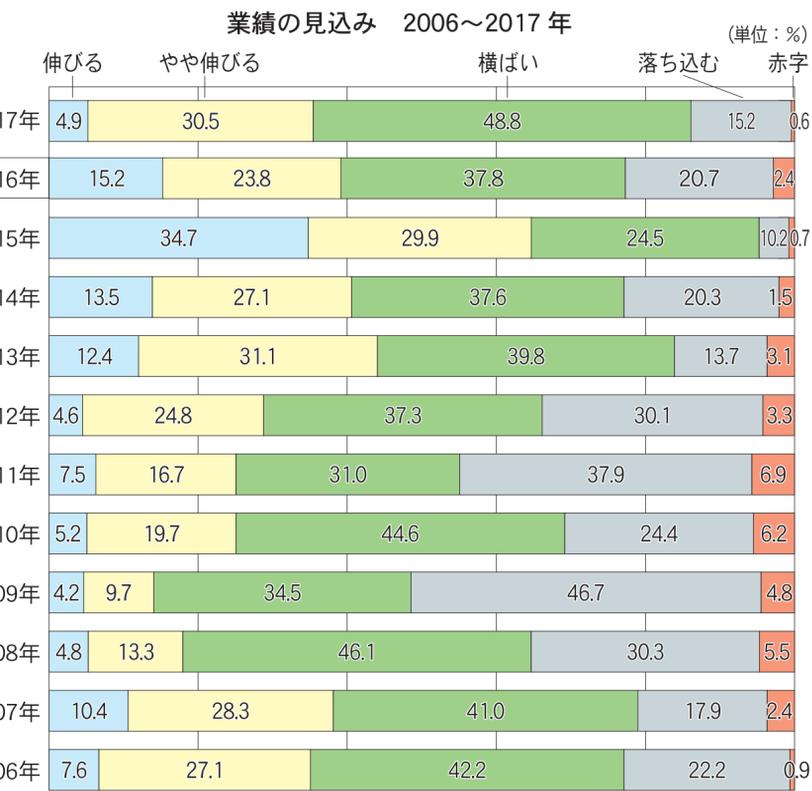


観光立国の実現は地方(地域)から

週刊

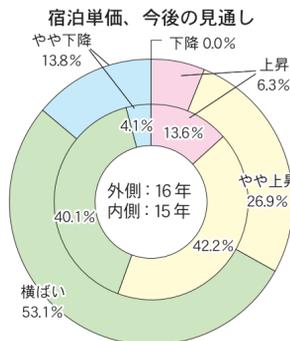


新年号 第2部



2016年旅館・ホテル 前年から一転 業績が悪化

本社経営アンケート調査



観光経済新聞社は、日本旅館協会の会員などの旅館・ホテルに対してアンケート調査を実施し、経営状況や課題を聞いた。業績が前年よりも伸びる(またはやや伸びる)という好調な旅館・ホテルの割合は、15年に65.0%にまで回復したが、今回の16年調査では39.0%に減少し、業績が悪化した。経営の課題としては「人材不足」を挙げる声が多かった。

課題は「人材不足」

業績と経営の課題

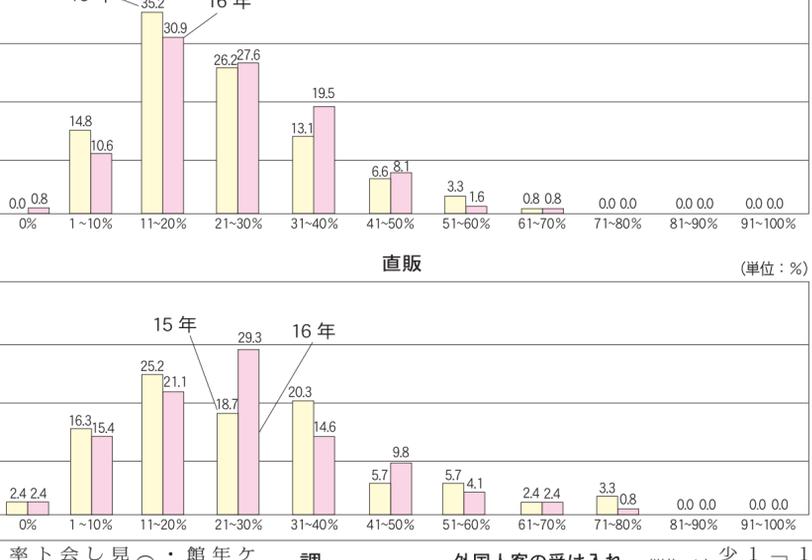
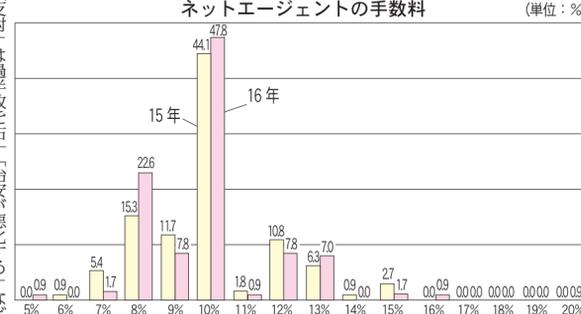
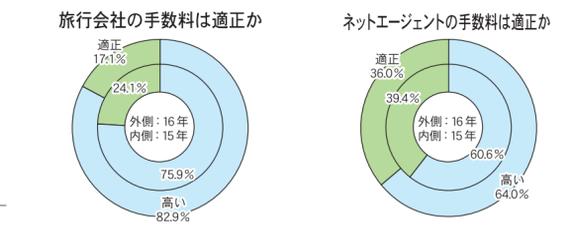
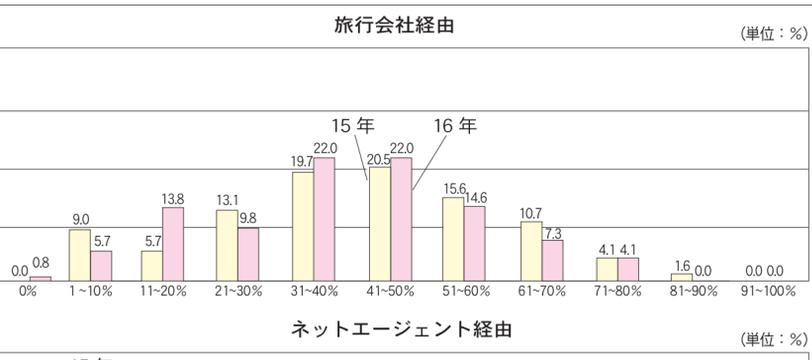
「(やや)伸びる」が減少
業績に関する質問は、前年と比べて「伸びる」「やや伸びる」「横ばい」「落ち込む」「赤字」の五つから選択して回答してもらった。「伸びる」の回答は15.2%で、前年の34.7%から19.5%減少。「やや伸びる」は23.8%で、前年の29.9%から6.1%減少した。「横ばい」は前年の44.6%から37.8%に減少し、その手数料が適正か高いかという質問は、「適正」が58.9%、「高い」が42.2%となった。大手旅行会社の「高い」が64.0%と最も多かった。

エージェント手数料 ネットもリアルも「高い」

旅行会社とネットエージェントの手数料率と、その手数料が適正か高いかを聞いた。旅行会社の手数料率は、これまで同様に「15%」が58.5%で最も多かった。大手旅行会社の「高い」が64.0%と最も多かった。ネットエージェントの手数料率は「10%」が47.1%と最も多かった。大手旅行会社の「高い」が64.0%と最も多かった。

客室販売チャネル 直販比率が高まる

客室販売について、旅行会社、ネットエージェント、直販、それぞれ別の比率を答えてもらった。旅行会社経由は、「31%」が最も多く、これに「21%」と「30%」が続いている。前回は「40%」と「41%」で、それぞれ22.0%で続いている。前回は「40%」と「41%」で、それぞれ22.0%で続いている。



調査の概要

この調査は、往復アンケートはがきを2016年11月に郵送し、日本旅館協会の会員などの旅館・ホテルに①16年の業績(見込み)②17年の業績(見込み)③宿泊単価の見込み④経営上の課題⑤旅行会社、ネットエージェント、直販の各客室販売比率⑥旅行会社とネットエージェントの実質的な手数料率について聞いた。

多彩な温泉、旬彩の美食、日本の宿のおもてなし

若草の宿丸栄へ

富士の麓、四季折々の風情を伝える河口湖のほとり、世界遺産の大自然を舞台に、「若草の宿丸栄」の暮がいま聞かれます。

「野の花亭」特別階「野の花亭」

花と清流に彩られた、格調高く広々としたロビー

河口湖側スタンダード客室(一例)

「若草の宿丸栄」四季が織りなす湖畔の舞、当館の登録商標です。

見はらし露天風呂「湖(うみ)の湯」

大浴場「兼社 アルプスの湯」

料理(イメージ)

世界遺産の情景を眺める [見はらし露天風呂]

富士山の恵みに癒される [丸栄自慢の大浴場]

目も舌も調う至福のとき [季節が香る味覚膳]

四季が織りなす湖畔の舞 富士河口湖温泉 政府登録温泉観光旅館(登録1626号) 若草の宿

丸栄

〒401-0302 山梨県南都留郡富士河口湖町小立498
☎0555-72-1371 FAX.0555-72-2568
http://www.maruei55.com

若草の宿 検索